

2019(令和元)年度 浜松市役所の事務事業に伴う温室効果ガス排出量について

2019(令和元)年度の温室効果ガス排出量は185,920t-CO₂で基準年度(2013(平成25)年度)と比べて4.7%減少した。

基準年度と比べて、施設の運営に伴うエネルギー使用による排出量は7.0%減少、廃プラスチック・合成繊維の焼却に伴う排出量は1.6%減少したが、年度目標は達成しなかった。公用車の利用に伴う燃料使用は10.8%減少し、年度目標は達成した。

2020(令和2)年度目標は12%以上削減。ただし、本目標には、計画策定後の2015(平成27)年度末に県から移管された西遠浄化センター他2施設分は含まない。

原因別の温室効果ガス削減状況(単位:t-CO₂)

区分	2013年度 (平成25年度) 【基準年度】	2016年度 (平成28年度) 排出量	2017年度 (平成29年度) 排出量	2018年度 (平成30年度) 排出量	2019年度(令和元年度)			2020年度(令和2年度) 【中期目標】		
					排出量 (前年度比)	基準 年度比	年度目標	排出量	削減率 (基準年 度比)	
二酸化炭素	施設の運営に伴う エネルギー使用	101,419	96,837	95,557	94,969	94,308 (▲0.7%)	▲7.0%	▲7.7%	92,660	△8.6%
	公用車の利用に伴う 燃料使用	2,352	2,241	2,210	2,196	2,099 (▲4.4%)	▲10.8%	▲5.9%	2,192	△6.8%
	廃プラスチック・ 合成繊維の焼却	78,802	78,060	77,554	77,913	77,559 (▲0.5%)	▲1.6%	▲14.4%	65,635	△16.7%
その他(二酸化炭素 以外の温室効果ガス)*	12,483	12,278	12,256	11,996	11,954 (▲0.4%)	▲4.2%	▲8.7%	11,228	△10.0%	
温室効果ガス 排出量合計	195,056	189,416	187,577	187,074	185,920 (▲0.6%)	▲4.7%	▲10.5%	171,715	△12.0%	

※ その他：一般廃棄物の焼却、下水・し尿処理等に伴って排出されるメタンや一酸化二窒素等

※ 西遠浄化センター他2施設(13,444t-CO₂)を含めると総排出量は199,364t-CO₂となる。

【排出量増減の主な要因(前年度比)】

- ・施設(天竜B&G・浜松オートレース場)の改修による休館による減少(△216t-CO₂)
- ・施設(浜松市科学館)の再開による増加(386t-CO₂)
- ・西部清掃工場における助燃材(灯油)の増加(707t-CO₂)

施設の運営に伴う温室効果ガス排出量の内訳(単位:t-CO₂)

(省エネ法に基づく「特定事業者(市長部局・上下水道部・教育委員会)」ごとに区分け)

部局名	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	前年度比
市長部局	65,934	63,874	63,044	63,099	0.1%
庁舎等(下記以外)	39,045	39,690	37,424	37,183	▲0.6%
廃棄物処理施設	15,293	12,403	13,809	14,393	4.2%
病院施設	10,327	10,455	10,543	10,232	▲2.9%
消防施設	1,269	1,326	1,268	1,291	1.8%
上下水道部(上下水道施設等)	17,756	19,137	19,043	18,884	▲0.8%
教育委員会(小中学校等)	13,147	12,546	12,882	12,325	▲4.3%
合計	96,837	95,557	94,969	94,308	▲0.7%

※二酸化炭素以外の温室効果ガスを除く